

生涯学習センター

センター長 阿部 俊 昭

委員長：阿部 俊昭（センター長・脳神経外科学教授）

委員：東條 克能（内科学教授）
鳥海弥寿雄（外科学講師）
大野 昭彦（同窓会）
高木 敬三（専務理事）

1. 年間の利用者

1) 平成 21 年 3 月末現在登録者は 245 名、（うち港区医師会 31 名、中央区医師会 6 名）である。この 1 年の新規登録者数はなし、物故者は 8 名である。年間の利用者は 169 名、延利用者数 6,414 名である。

2) テレフォンサービスの利用は、117 件、月平均は 9.75 件である。なお、発足以来の延べ利用件数は 4,296 件となっている。

2. 活動

1) 平成 20 年 8 月 2 日（土）午後 4 時より大学 1 号館講堂において第 29 回夏季セミナーが開催された。

メインテーマは「保険診療の葛藤」であり、鳥海弥寿雄先生（乳腺・内分泌外科）の司会で行われ、参加者は 74 名であった。なお、各テーマと演者は次のとおりである。

- ①ここが変だよこの査定、ここが変だよこの算定
吉田 哲（循環器内科）
- ②保険診療は聖者（正邪）の行進か？
羽尻裕美（麻酔科）
- ③保険診療の今日明日
横田邦信（医療保険指導室）
- ④調剤審査の傾向と対策
法橋 建（総合診療部）
- ⑤日常における保険診療のポイント
5-1：内科の立場から
高木一郎（消化器・肝臓内科）

5-2：外科の立場から

石田祐一（消化器外科）

⑥パネルディスカッション

「保険診療のピットフォール」

2) 月例セミナーは平成 20 年 4・5・6・7・9・11 月、平成 21 年 2・3 月の計 8 回、各月の第 2 土曜日の午後 4 時から次のように開催した。

(4 月)

高齢者の呼吸器疾患

桑野和善（呼吸器内科）

(5 月)

白内障はどう見つけどう治療するか

常岡 寛（眼科）

(6 月)

変わりゆく乳癌治療

内田 賢（乳腺・内分泌外科）

(7 月)

狭心症を見分ける方法

吉村道博（循環器内科）

(9 月)

身体に優しい肺疾患の外科的治療

森川利昭（呼吸器外科）

(11 月)

こわい？肝臓疾患

伊坪真理子（消化器・肝臓内科）

(平成 21 年 2 月)

なぜもの忘れをするのか

笠原洋勇（精神神経科）

(3 月)

健康を考えた食べ物

横山淳一（糖尿病・代謝・内分泌内科）

3) 「生涯学習センターニュース」を発行し、利用会員各位・月例セミナー出席者（非会員）に発送している。平成 21 年 3 月で 225 号となっている。

4) 「生涯学習シリーズ」を作成し、慈大新聞 4 月・10 月号に挟み込み発行した。